

グローバル・スタディ科・第3学年

1 学習目標

- (1) 自分の周りで話される英語(会話、議論やスピーチなどまとまりのある内容)を聞いて、概要を捉えたり、要点を聞き取れるようになる。
- (2) 日常的、社会的なトピックを扱った英語の文章を読んで必要な情報を取り出したり、要点を理解したりできるようになる。
- (3) ある話題について複数の視点から理由を挙げて、英語で即興的に意見を述べたり、自分の意見や考えをわかりやすく話したりすることができるようになる。
- (4) ある話題について、順序立てて英語で意見を述べたり、使える表現をつないだりしてわかりやすく話すことができるようになる。
- (5) 聞いたり読んだりした内容や自分が経験した出来事などについて、英語で感想や意見などを書いたり、読み手に正しく伝わるように筋道を立てて文章を書くことができるようになる。

2 学習の仕方

- (1) 授業では
 - ① 発音に気をつけ、意欲的に英語による対話練習、やりとりに取り組む。
 - ② 内容を想像しながら、英語を聞き取ろうとする。
 - ③ 多くの人とのコミュニケーションを楽しみながら、誰とでも協力をして活動を行う。
 - ④ 学習した表現を積極的に活用して、英語を用いたコミュニケーションを楽しむ。
- (2) 家庭などでは
 - ① 正しい発音や抑揚を意識して、音読練習する(英語⇄日本語を流暢に音読できるようになるまで)
 - ② 宿題やワークブック、自主学習。※学習方法や内容などは授業中にも伝えます。

3 学習内容

月	単元名、目標	学習内容 【内容のまとめり】
4	辞書を使いこなそう 【目標】辞書に書かれている情報について理解できる。	辞書に書かれている情報について確認する。
	Program 1 Let's Discuss For Our School Food Festival (Bentos Are Interesting!) 【目標】国際フェスティバルに出店する外国の食べ物を決めるために、外国の食べ物や文化について調べた情報に言及しながら、自分の考えや意見を伝え合うことができる。	外国の食べ物についてディスカッションする。生徒は、自分で選んだトピックに沿って調べスピーチをする。また、仲間と情報を共有することで、いろいろな文化に触れることができる。 【話すこと(やり取り)】
	Word Web 1 家の中と外 【目標】ある部屋にいたら自分がすることを考えて、話し合うことができる。	ある部屋の絵を見ながら、自分がその部屋にいたら何をするのかについて話し合う。 【話すこと(やり取り)】
5	Steps 1 ディベートをしよう 【目標】テーマについて、ディベートをすることができる。	ディベートの流れと意見の主張の仕方について理解し、ディベートをする。 【話すこと(やり取り)】
	Program 2 School's Health Committee (Good Night. Sleep Tight.) 【目標】保健委員会の一員として学校で生徒の健康を守っていく方法を考えるため、インタビューで他の生徒から得た情報に言及しながら、自分の考えや意見を伝え合うことができる。	保健委員として健康のためにやっていること、および習慣についてインタビューする。また、健康のために委員会として、学校のためにできることをディスカッションする。 【話すこと(やり取り)】

	Power-Up 1道案内をしよう②(電車の乗りかえ)【目標】路線図を見ながら、たずねられた目的地への道案内(電車の乗りかえ)をすることができる。	路線図を見ながら、たずねられた目的地への道案内(電車の乗りかえ)をする。【話すこと(やり取り)】
6	PROGRAM 3 Did You Know in Japan..? (A Hot Sport Today) 【目標】ニュージーランドからの留学生に日本で人気のスポーツの起源や歴史を紹介することができる。事実や自分の考えたことや感じたこと、その理由などを書くことができる。	ニュージーランドからの留学生に対し、自分自身・自分の街、そして日本で人気のスポーツについて紹介をすることである。生徒は自分たちで選んだトピックについて調べ、スピーチを書きグループ内で紹介をする。 【書くこと】
	Steps 2 メモの取り方を学ぼう 【目標】5W1H を意識しながら、メモを取り、それをもとに話の内容について話し合うことができる。	5W1H を意識しながらメモを取り、それをもとに話の内容について話し合う。 【聞くこと】
7	Our Project 7 記者会見を開こう 【目標】記者会見の目的に沿って、わかりやすいスピーチをすることができる。また、スピーチの要点を聞き取り、質問したり、応答したりすることができる。	歴史上の人物や芸能人などになりきり、その人物がしたことなどを題材に記者会見スピーチを行い、それについて質問したり応答したりする。 【話すこと(やり取り)】
	Reading 1 Do You Know This story? (Faithful Elephants) 【目標】外国の人に、日本をテーマにした話を紹介するために、話の要点やおすすめポイントなどを整理し、まとまりのあるブックレポートを書くことができる。	題材を読み、英語でブックレポートを作成する。最終的な目標は、日本をテーマにした話を読み、それをALTに紹介するレポートを書くことである。 【書くこと】
8	Power-Up 2 買ったものを交換しよう 【目標】店員役と客役に分かれ、買ったものの問題点を伝え、交換を求めるやりとりをすることができる。	買ったものに不具合があったという想定で、お店に対して交換を要求するやりとりをする。 【話すこと(やり取り)】
9	PROGRAM 4 What Is the Best Thing in Japan? (Sign Languages, Not Just Gestures!) 【目標】ディベートの国際大会に参加できるように、日本の遺産について事実や自分の考えを整理して、論理的で説得力のある考えや意見などをディベート形式で伝え合うことができる。	生徒が日本をテーマにしたディベートの国際大会に参加することを目標とし、それにむけて、まず、日本特有の遊具や祝日、建造物などをグループで調べ、クラスの代表をグループディベートで決める。 【話すこと(やり取り)】
	Power-Up 3 ホームページで学校を紹介しよう 【目標】ホームページの形で、学校のことを知らない人に対し、学校の行事や部活動など必要な情報を伝えられる。	ホームページの構成を分析し、自分の学校の行事や部活を英語で書く。 【書くこと】
	Steps 3 簡単な表現で言いかえよう【目標】ある状況を設定し、自分が知っている表現を使って身の回りのものを伝え合うことができる。	英語での言い方を知らないものを、自分が知っている表現を使って伝え合う。【話すこと(やり取り)】
10	PROGRAM 5 The History of Food (The Story of Chocolate) 【目標】ディベート大会のトーナメントで説得力のある主張ができるように、外国からの観光客にお勧めする日本食として何が適しているのか、相手に分かりやすく、説得力のある主張を伝えることができる。	生徒がディベート大会に参加する。ディベートは3人グループの中で1人が審査員、他の2人がディベート対戦を行う形とする。生徒がなじみ深い食べ物について得た情報を論理的に相手に主張することを目標としたい。 【話すこと(やり取り)】
	Steps 4 わかりやすい文章を考えよう 【目標】つながり言葉や文章の構成を意識して、英文を読んだり書いたりすることができる。	つながり言葉などを使った英文を読み、文章の構成を分析して書く。 【書くこと】
	Word Web 2 動詞の使い分け 【目標】辞書を活用しながら、複数の意味を持つ動詞について調べ、理解することができる。	複数の意味を持つ動詞について理解をする。
11	PROGRAM 6 Future Leaders Debate (The Great Pacific Garbage Patch) 【目標】国際会議の代表として SDGs の達成に取り組むため、世界のリーダーを説得し、SDGs について事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に対して答えたりできる。	2030年までに達成すべき17つの国際社会共通の目標としてSDGsがある。将来の日本を担うものとして、各グループでSDGsについて日本が取り組むことのできる目標を1つ選び、他のチームとディベートを行う。 【話すこと(やり取り)】
	Steps 5 ディスカッションをしよう 【目標】テーマについてディスカッションをし、結論を導くことができる。	テーマについてディスカッションをし、結論を導く。 【話すこと(やり取り)】

	Our Project 8 あなたの町を世界に PR しよう 【目標】ペアで地元のものや場所についてわかりやすく魅力的に PR をし、一番よい PR についてディスカッションして決めることができる。	地元のものや場所について、ペアで PR を行い、いちばんよい PR についてディスカッションをして決める。 【書くこと】
	Power-Up 4 非常時のアナウンスを聞こう 【目標】アナウンスを聞いて、重要な情報を聞き取り、理解することができる。	デパートで起きた火災についてのアナウンスを聞いて、重要な情報を聞き取る。 【聞くこと】
12	PROGRAM 7What Would You Do If you Had One Wish ?(Is AI a Friend or an Enemy?)【目標】「もし1つだけ願いが叶うとしたら、何を願いますか」というテーマについて、自分の気持ちや考え、理由を聞き手に理解してもらうために、いろいろなテーマでわかりやすい表現でスピーチを考え、話すことができる。	「もし1つだけ願いが叶うとしたら、何を願いますか」というタイトルで英語のスピーチを書き、その願いをなぜ叶えたいのかを文の構成を考えながら相手に分かるように説明していく。【話すこと(発表)】
	Reading 2 Active Reading (Malala's Voice for the Future) 【目標】Active Reading の技術 文章を客観的に読み理解する力を高めるために、有名人についての話を読み、事実や自分の考え、気持ちなどを書くことができる。	客観的に読んで理解する自分の力を改めて見直し、Active Reading の技術を身につける。生徒は有名人の話を読み、次にその話について質問を考えて書き、最後に友達と質問を交換してお互いに答えを書こうとする。 【書くこと】
1	Special Project 中学校の思い出を残そう 【目標】中学校の思い出について、クラスやグループで内容や発表方法を考え、紹介することができる。	中学校の思い出について、クラスやグループで内容や発表方法を考え、紹介する。 【話すこと(発表)】
	Word Web 3 オリンピック競技・パラリンピック競技 【目標】出場したいオリンピックやパラリンピックについて、理由や質問などを交えて、話し合うことができる。	出場してみたいオリンピック競技・パラリンピック競技について話し合う。 【話すこと(やり取り)】
	Further Reading 1 The Ig Nobel Prize 【目標】話の要点を理解し、物語について自分の考えや感想を伝え合うことができる。	イグノーベル賞についての英文を読んで、要点を理解し、自分の考えや感想を伝え合う。 【話すこと(やり取り)】
2	Further Reading 2 Library Lion 【目標】物語を読んで自分がいちばん大事に思ったことを事実や理由に基づいて表現することができる。	「としょかんライオン」の物語を読んで、理解する。 【書くこと】
	Reading Steps 【目標】物語や説明文などを読んで、内容を理解し、自分のことや考え、知りたいことなどを書くことができる。	物語や説明文などを読んで、内容を理解し、自分のことや考え、知りたいことなどを書く。 【書くこと】

4 評価について

(1) 日々の授業、活動を重視し、以下の4項目を考慮して評価する

- ① 積極的に授業に取り組む姿勢や態度
- ② 言語活動に取り組む姿勢や態度
- ③ 小テストや定期テストの結果
- ④ パフォーマンステストへ取り組む姿勢、その過程と結果

(2) 評価・評定の3観点と評価の際の視点・方法

「知識・技能」

- 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。
- 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。

「思考・判断・表現」

- コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり伝え合ったりしている。

「主体的に学習に取り組む態度」

- 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとしている。